

第 12 班

1. タイトル：大規模災害発生時における自治体間のネットワーク構築
2. 報告書の概要：東日本大震災において、自治体職員として被災自治体に応援を行った経験等を踏まえ、大規模災害発生時における自治体連携のあり方について、受援・応援の双方の視点より次の提言を行った。①広域・複数自治体との災害時相互応援協定締結による連携強化と徹底、②被災自治体となった時に慌てない「受援ネットワークモデル」の構築、③応援自治体となった時に躊躇しない「応援ネットワーク」の構築
また、この政策提言に基づき、今後発生が予想されている、東海・東南海・南海地震において、自治体連携がどのような形で遂行されるかシミュレーションを行った
3. 引用している事例：①宮城県（記録集、被災自治体及び応援自治体の状況）、②多賀城市（被災自治体の状況）、③東松島市（被災自治体の状況）、④兵庫県（記録集、応援側自治体の状況）、⑤神戸市（応援側自治体の状況）、⑥宮古市（記録集）、⑦熊本県（記録集）
4. アンケート調査の有無：有 無